

富里市廃棄物減量等推進審議会会議録

○日 時 平成29年6月21日（水）9時00分～11時30分

○場 所 富里市保健センター2階大会議室1

○出席者 [審議会委員]

大道正義、森井暁、冨迫昭一、岩井和徳、木曾裕、高谷正敏、
酒井美知子

[執行部]

相川市長、綿貫課長、石井副主幹、戸村主査、島田主査、
塙主査補、鈴木主事、内田主事

○欠席者 [審議会委員]

畠山信之

○資 料 別紙のとおり

1 開 会 9:00

2 委嘱状交付

3 市長あいさつ

4 委員自己紹介・事務局職員紹介

5 議 題

(1) 会長及び副会長の選出について

議題1については環境課長が議長を代理。

選出にあたっては委員から事務局一任の意見があり、会長については
大道正義委員を選出した。

副会長については会長一任の意見があり、高谷正敏委員を選出した。

(2) 富里市のごみ処理の現状と取り組みについて

○事務局より資料に基づき説明

大道会長 資料1の粗大ごみが増加している理由は分かりますか。

事 務 局 平成28年度の実績値が増加しているのは、大風被害による災害ごみ
や枝木の搬入があったことが理由の一つと思われます。

大道会長 資料2の処理フローから粗大ごみについては一時保管して、資源化をしているということですか。

事務局 可燃性粗大ごみの硬質プラスチックや木くず類は資源化して燃料等に再利用をしています。他に、ふとんは破碎してプラスチックと練り合わせて固形燃料化（RPF）して、発電の助燃材として再利用しています。

大道会長 市では学齢期の子供に環境学習等を開催して廃棄物のリサイクルに対する意識を高める事業を行ったり、可燃性粗大ごみの資源化を進めてきたことを私も知っていますので、平成28年度は粗大ごみが大きく増加しているように数字からは思えますが、粗大ごみの資源化をしているため、実質的にはごみは減っていると考えて良いですよ。

事務局 はい。そのとおりです。

事務局 議題については以上となります。
次に次第6番の成田富里いずみ清掃工場の視察研修となります。
視察終了後は富里市役所に戻って会議室には入らず終了となりますので、よろしくをお願いします。

6 視 察 10:00～11:00

(1) 成田富里いずみ清掃工場

7 閉 会 11:30